

バスダ[®]KSW改

BASDA - KSW - KAI

「バスダKSW改」は、プロバイオティックス（特殊枯草菌）、プレバイオティックス（麹菌醗酵培養物）と抗酸化物質（韃靼ソバ粉、キビ絞り粕）を主成分とした「バスダKSW」にクエン酸を配合、生産性向上と疾病予防をサポートする、豚用の新しいタイプのサプリメントです。



餌を良く食べる！

1. 子豚期の増体に！
2. C段階での
食い込み向上に！
3. ヒネ豚・ガリ豚の
飼い直しに！

使用法

0.4～0.5%飼料添加

荷姿

20kg／袋

注意

湿気や水分を避けて保存してください。
開封後はお早めにご使用下さい。



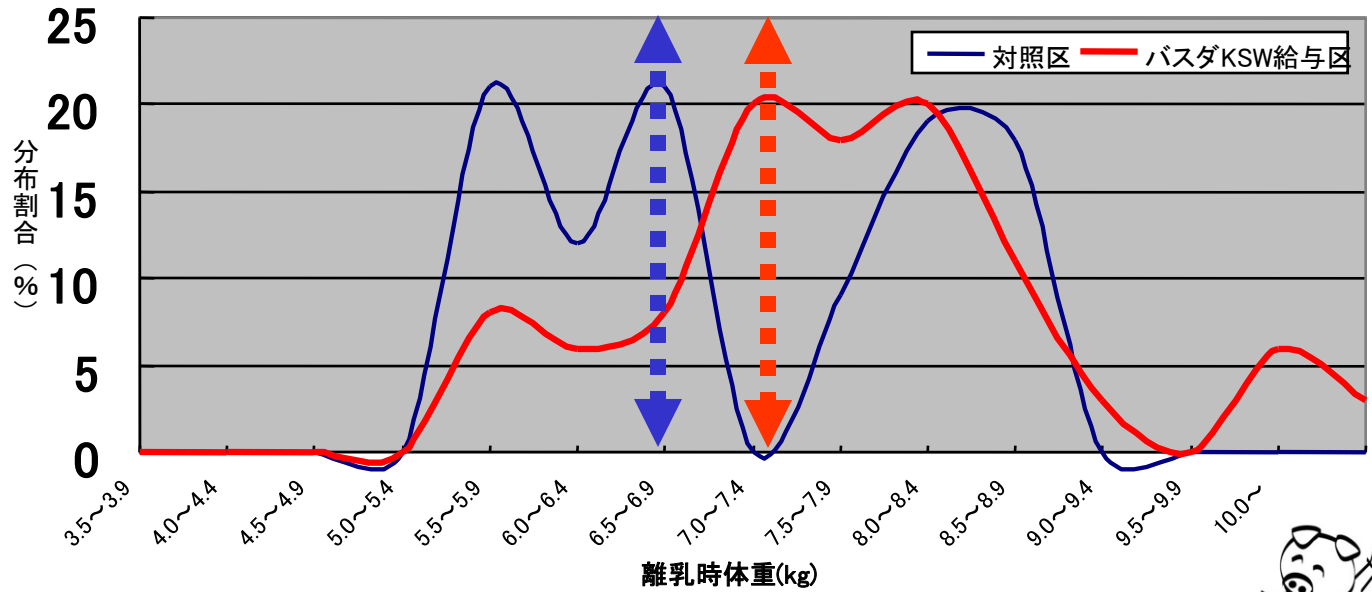
- 豊富な醗酵培養物により、家畜の増体重を引き上げる。
→ 耐酸性の消化酵素、アミノ酸、核酸などを含む
- 腸内細菌のバランスを整え、病原性微生物の増殖を抑制する。
→ 悪玉菌の増殖を抑え、有用菌（善玉菌）の増殖を補助
→ 基礎試験では糞杆菌、加シリジ 仏菌などの微生物の生育を抑制
- 含まれる消化酵素の働きで、飼料要求率が改善する。
→ 飼料要求率改善、糞の減量
- 有機酸による酸味で嗜好性向上。
- 糞便中の悪臭物質を軽減し、堆肥醗酵を促進する。
→ 腸内環境を整えることにより、腸内での悪臭物質発生を抑制
- 天然由来の菌&培養物であり、安全性が高い。



バスダKSWの子豚増体結果

対照区平均=6.4kg

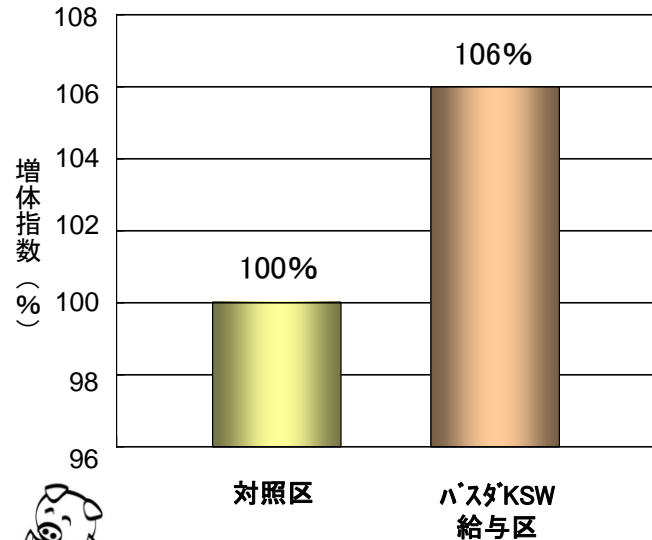
給与区平均=7.2kg



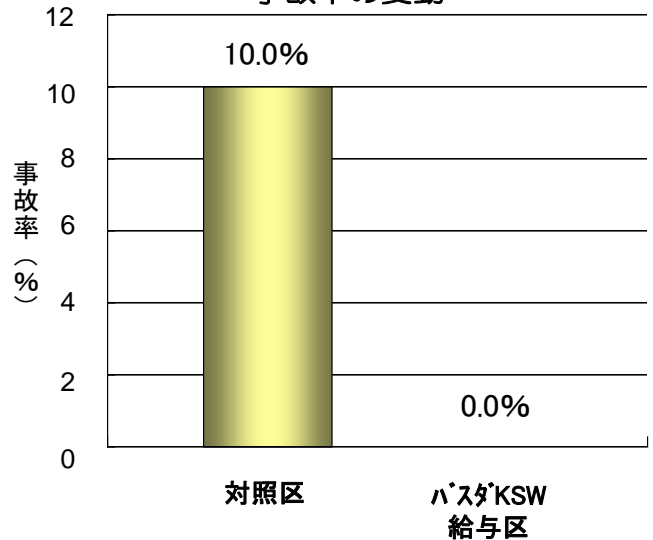
バスダKSWを生後から離乳時（平均25日間）まで人工乳へ添加。

- ①平均体重では、給与区が対照区と比較し、800g/頭の体重増が認められた。
- ②給与区と対照区の離乳子豚の体重分布を比較すると、給与区の体重分布が平均値に集約される傾向が認められた。また、給与区のピークが重い体重群へ（右側へ）移動していることから、個体重の増加も認められた。

増体指数の変動



事故率の変動



離乳からA段階の間にバスダKSWO.を飼料に添加給与し、生産性を調査した。

1. 給与期間：16日齢から約30日程度
2. 試験頭数：給与区40頭（20頭2区）、対照区40頭（20頭2区）で、同程度の体重のものを選定した。

- ①増体重に関しては、給与区が106%に改善した。
- ②事故率に関しては、対照区が10%死亡したのに比べ、死亡は見られなかった。



株式会社 科学飼料研究所

動薬部 TEL:027-347-3223 FAX:027-347-4577
札幌事業所 TEL:011-214-3656

東北事業所 TEL:019-637-6050
関東事業所 TEL:043-486-5640

北九州事業所 TEL:096-294-8322
南九州事業所 TEL:099-482-3044